

高齢者の健康二次被害を スポーツや社会参加で予防するためには

人との接触を避けて外出を自粛したことによる健康二次被害

活動自粛等による運動不足やストレスから、
身体的及び精神的な健康を脅かす健康二次被害が懸念されています。

筋量・筋力
の低下

歩行速度
の低下

認知機能
の低下

転倒、骨折、寝たきり、持病の悪化、認知症の発症など

健康な高齢者が2週間家中であまり動き回らないようにすると、
脚の筋肉量が3.7%減少したという報告もあります。

約3.7年分
の
老化に相当!

健康二次被害を防止するために

運動・スポーツは、健康二次被害を予防し、心身の健康増進に大きな役割を果たします。
そこで今回は、健康二次被害の予防やガイドライン、感染対策を実施の上で
手軽に取組める運動・スポーツ等をご紹介したいと思います。

高齢者ご自身へ

- 「歩く速度が遅くなった」や「物忘れが増えた」など、日常生活で変化したことを確認しましょう。
- 心身ともに健康でいるためには、運動・スポーツを続けることが大切です。
- 感染予防に努めながら、買い物や園芸作業など、外出して体を動かしましょう。
- 感染予防対策がとられている地域のコミュニティや運動教室等に参加しましょう。
- バランスのよい食事を摂りましょう。

高齢者ご家族や地域で見守りをする方へ

- 会話や声掛けをして近所での散歩など体を動かすように勧めましょう。
- 日々連絡を取り、外出や身体活動の状況、行動や言動などの変化に留意しましょう。
- 直接会えない場合は、パソコンやスマートフォンを活用して、テレビ電話等のリアルタイムの動画通信でつながりを保ちましょう。
- 感染症対策を実施し、各種運動教室等を実施・再開しましょう。

スポーツ庁資料参照

紙面リニューアルについて 広報誌「かしょう」は今回号から紙面を全面リニューアルいたしました。引き続き様々な情報を分かりやすくお届けしてまいります。

職員募集

青祥会では職員の募集をしています。
先輩職員が優しく指導させていただきます。
また、働きながら法人内の研修を受講することで、資格取得も可能です。
詳しくは、法人本部までご連絡ください

青祥会理念

人間愛に基づき、和顔愛語の心を基本理念として、心豊かな安らぎのある地域社会の推進と充実に貢献することに努める



かしょう【嘉祥】

嘉(喜び)事(祥(きざし))
喜びごとの兆しを表す言葉

白い朝顔

花言葉は
「固い絆、あふれる喜び」

社会福祉法人 青祥会 会報誌「かしょう -KASHOU-」 2021年4月発行 vol.6

お問い合わせ先 社会福祉法人 青祥会 法人本部
〒526-0828 滋賀県長浜市加田町3360 TEL.0749-68-4114 FAX.0749-68-4116
URL <http://www.seishokai.jp/official/> E-mail honbu@seishokai.jp



PICK UP
CONTENTS

理事長あいさつ

特集 青祥会 新型コロナウイルス感染症対策



社会福祉法人
青祥会



長浜消防署
秋季火災予防運動
事業所合同訓練

2021
vol.6
TAKE FREE

令和3年度 5つの重点項目

社会福祉法人 青祥会
理事長 畠下 嘉之

一昨年の12月に中国湖北省武漢市にて発生した新型コロナウイルス感染症は、驚異の感染力で瞬く間に世界中に拡大し、昨年の12月末で約8,000万人が感染、死者約180万人となっています。国内では、昨年の1月に最初の患者が報告されて以降、感染者数は増加し続け12月末で約22万人、死者約3千人となっています。

約1年が経過した現在、未だ収束の見通しが立たない中、青祥会は、新型コロナウイルス感染防止対策の長期化・長期戦に備え、サービスのオンライン化を進めるなど、これまでの画一的な取り組みを抜本的に改善し、医療・介護等のサービスを如何なる状況においても継続して提供していくことが重要であり、この新型コロナウイルスを含む全ての感染防止対策にしっかりと対応し、実のある実践を進めることが大事と考えております。

創立以来掲げて参りました青祥会の「理念」と事業推進の基本理念である「和顔愛語」の心を大切にし、公共性の高い社会福祉法人として、その役割と使命を果たして参ります。

令和3年はコロナ禍にある中、次の5つの重点項目を、一步一步着実に力強く取り組んで参りますので、皆様方のご理解とご協力ををお願いいたします。

1. 医療・介護サービス向上の取組

新型コロナウイルス感染防止対策をより一層強化し、感染症に強い地域包括ケアとしての青祥会ケアシステム(含む認知症ケアシステム)を構築して参ります。また、医療・介護等の安全を基本に事故防止・感染症の蔓延防止、食中毒の防止対策の徹底、また、精神科医療により認知症対策(オレンジプラン)や増加しつつある自殺の防止対策を推進して参ります。

2. 地域貢献活動の取組

社会福祉法人は、公共性・公益性が高く地域への貢献が求められています。引き続きセフィロト病院・各施設・各事業所単位で地域ニーズに沿った貢献活動を実施し、在宅における高齢者等の新型コロナウイルス感染防止対策を進めることにより、生活の維持向上の一助として支援して参ります。また、コロナ禍において感染防止対策を執り、小・中学生・高校生等に医療・介護等の出前講座や実習生の受け入れも継続して取り組み、法人の将来や地域に貢献できる人材の育成に努めて参ります。

3. 人材の確保・育成の取組

人生百年時代という超高齢社会の到来と共に、コロナ禍により一層の医療・介護等の人材不足が逼迫しています。人材の計画的な採用と確保、育成・定着と質の向上を図り、安定したサービスの提供に努めます。法人の根幹を成す人事制度は、検証と見直しや改善に努めると共に、職員へ周知徹底し適正な運用の推進に努めます。更には、個々のライフスタイルに応じた柔軟な雇用形態と適正な待遇の実現により、子育てや介護等の家庭と仕事の両立を図るなど誰もが働きやすい職場環境づくりに努めます。

4. 組織強化の取組

青祥会の理念の実践と青祥会ケアシステムの構築によりブランドづくりを進め、地域や住民に親しまれる病院・施設を目指します。また介護記録システムと請求事務の連動化の推進、事務・療養部門等におけるデジタル化やオンライン化を進め、更には適正な時間管理と生産性向上に向けた一層の業務改善を進めて参ります。

5. 経営基盤充実の取組

新型コロナウイルス感染防止対策に係る必要物品の計画的な購入と各種補助金の有効活用に努めます。業務の省力化や分散化等による人件費率の適正化、事業費・事務費等の経費削減と各サービス部門の稼働率の向上を図り健全経営に努め、適正な収益の確保を目指します。また、地域ニーズに適切に対応できる施設としての計画的大規模改修等に取り組み快適な環境づくりを進めて参ります。

特集

青祥会における 新型コロナウイルス感染症対策【2020年】

青祥会方針【主な方針展開】

通知日	内 容		背 景
2月 25日	青祥会 方針展開～その1～	◎面会禁止、来訪者等の施設内立入禁止 ◎委員会/会議開催中止 ◎職員/家族の健康管理、利用者の健康管理の徹底	25日 厚労省基本方針発出 滋賀県事務連絡発出
3月 18日	全職員の行動に対する注意喚起	◎不要不急の外出自粛、3密回避 ◎手洗い、マスク着用の徹底	5日 滋賀県内感染確認 11日 WHO パンデミック宣言 全国的な感染拡大
	青祥会 方針展開～その2～	◎医療/福祉に携わる者としての「自覚」と「自覚に基づいた行動」の徹底	
4月 10日	理事長メッセージ	◎緊急事態宣言発令を受けての感染防止策のさらなる強化を全職員に通知	7日 政府緊急事態宣言発令
	1日	◎新型コロナウイルス感染防止取組みへの感謝と今後の継続を全職員に通知	
5月 18日	緊急事態宣言解除を受けての対応	◎これまでの感染防止対応策の継続実施を徹底	14日 政府緊急事態宣言解除
	4月 4日	◎原則面会禁止継続、患者/利用者感染防止対応及び職員/家族の行動自粛を徹底	4日 県内特養クラスター発生
9月 17日	青祥会 方針展開～その4～	◎原則面会禁止継続、患者/利用者感染防止対応継続、職員/家族の行動一部緩和	県内の感染減少傾向を受けて
11月 11日	青祥会 方針展開～その5～	◎原則面会禁止継続、患者/利用者感染防止対応継続、5つの場面での行動注意	県の警戒ステージから三つよしステージへの移行を受けて
	24日	◎面会禁止、患者/利用者感染防止対応及び職員/家族の行動自粛を徹底	全国的な感染拡大を受けて
12月 28日	青祥会 方針展開～その6～	◎面会禁止継続、患者/利用者感染防止対応及び職員/家族の行動自粛を再徹底	全国的な感染拡大を受けて 年末年始を迎えるに当たり

青祥会方針【その他の通知】

実施日	内 容	
2月 26日	来訪者カード制定(来訪者の体温、健康状態、行動等把握)	
4月 1日	滋賀県の外出自粛要請による職員/家族へ自粛要請	
	職員外出時3密回避報告書制定	
5月 1日	連休中の感染予防策	
	31日 面会禁止継続のお願い(ポスター)	
6月 4日	青祥会提携福利厚生施設の利用自粛	
	7月 10日 職員行動Q&A	
7月 22日	全国的感染拡大を受けての職員/職員家族の行動管理依頼	
	11月 25日 面会禁止のお願い(ポスター)	

新型コロナウイルス感染症対策室の設置と会議開催

目 的	新規コロナウイルス感染症に関する全般事項を協議 (各種方針、各種対応、法人外に関する事項 等)
設置日	2020年(令和2年)4月11日
開催実績	4月 11日・24日 5月 2日・8日・15日・22日・29日 6月 12日・26日 7月 10日・31日 8月 7日・21日・28日 9月 11日 10月 23日 11月 20日

計
17回
実施

法人外部向け対応

実施日	内 容	
5月 18日	青祥会対応方針をホームページに掲載	
20日	デイサービス、短期入所利用者/利用者家族に利用自粛を要請	
6月 15日	面会禁止の継続をホームページに掲載、面会禁止継続ポスターを施設内に掲示	
	11月 25日 面会禁止から面会制限変更をホームページに掲載、面会制限のお知らせポスターを施設内に掲示	
11月 25日	面会禁止のお願いをホームページに掲載、面会禁止ポスターを施設内に掲示	

事業所合同訓練を行いました

長浜消防署と
秋季火災予防運動の



長浜メティケアセンターで、長浜消防署の秋季火災予防運動の事業所合同訓練が行われました。

当施設のボイラー室からの出火の想定で、利用者様の避難誘導や消火活動、連絡通報の訓練を行いました。また、逃げ遅れた利用者と職員を想定し、消防署員による外壁からの救助を行いました。

火災発生時に利用者様・職員の安全安心、適切な行動ができるよう職員一同再認識いたしました。



消防署からのメッセージ
訓練当日は、長浜メティケアセンターのスタッフの皆様の真剣な取り組みと機敏な動きを目の当たりにして、防火・防災への取り組みの熱意を強く感じました。高齢者が多く利用されている施設での火災予防対策をはじめ、有事に備えて繰り返し訓練を行って入所者の皆様に“安全”というサービスを今後も提供してくださるよう、お願いします。



実施日 令和2年11月13日(金)
場 所 長浜メティケアセンター



青祥会 就職説明会を開催しました



実施日 令和2年11月21日(土)

場 所 さざなみタウン

新型コロナウイルス感染拡大により、就職説明会への参加を取りやめておりましたが、感染症対策に十分に注意を払い青祥会独自の就職説明会を開催いたしました。



中学校で介護の仕事の魅力を伝える 福祉介護出前講座を行いました

長浜市企画の介護の仕事の魅力を伝える出前講座のため、青祥会の職員が浅井中学校、木之本中学校を訪問し、2年生に介護の仕事を紹介しました。各クラスに分かれて「福祉・介護・高齢者のこと」についてDVDを視聴いただき、介護老人福祉施設・障がい者福祉施設・児童養護施設の概要と介護の仕事の楽しさとやりがいを伝えました。また、体育馆にて視覚障害者への援助や車椅子による移動の援助の模擬体験や高齢者の視覚の疑似体験を通して、介護の仕事の楽しさとやりがいを伝えました。

実施日 令和2年 11月13日(金)

会 場 浅井中学校

実施日 令和2年 11月20日(金)

会 場 木之本中学校

各種研修会を開催



介護福祉士実務者研修

実施期間：令和2年5月1日(金)～令和2年10月31日(土)

受講者：10名 修了者：10名

青祥会では毎年、介護福祉士を目指している方のために、「介護福祉士実務者研修」を開講しています。今年は、新型コロナウイルス感染拡大予防に対応するため、eラーニングを中心に個別指導等を取り入れた自宅学習を実施しました。演習においては、少人数で行い、感染症対策にも十分注意を払って行いました。

介護職員初任者研修

実施期間：令和2年9月7日(月)～令和2年12月16日(水)

受講者：13名 修了者：12名

青祥会では毎年、『介護を学びたい方』、『介護の仕事に興味のある方』のために、「介護職員初任者研修」を開講しています。今年もたくさんの方に、受講していただきました。

介護福祉士国家試験対策公開講座

集中講座：令和2年11月13日(金)・14日(土)

直前講座：令和3年1月15日(金) 新型コロナウイルス感染拡大のため中止

毎年1月下旬に介護福祉士国家試験が実施されます。青祥会では、毎年「介護福祉士国家試験対策公開講座」を行っています。受講者の合格率は90%以上で、毎年好評な講座です。

受講者：13名

講 師：伊東 利洋 氏(いとう総研)